

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号  
三菱UFJリース株式会社  
取締役社長 柳井隆博  
(コード番号 8593 東証・名証第1部)  
お問合せ先  
コーポレートコミュニケーション部長 楠 浩一  
TEL 03-6865-3002

### 三菱UFJリース ボーイング737MAX8を30機発注

三菱UFJリースの子会社で航空機リース事業を行うJackson Square Aviation（以下、「JSA」）は、米国ボーイング社からボーイング737 MAX 8を30機購入する契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。これらの航空機は、2023年から2025年の間に順次デリバリーされる予定です。なお、JSAはボーイング社にとってボーイング737MAXシリーズを購入する100番目の顧客になります。

JSAは、2013年に当社が子会社化して以降、順調に業容拡大を進めており本取引によって約200機の航空機を保有・管理することになります。これまでJSAは、航空会社から機体を購入し、それを購入元の会社にリースバックする「セールアンドリースバック」方式での取り組みで資産規模を拡大してまいりました。今回、JSAが航空機メーカーに直接発注した機体を航空会社にリースする取り組みを開始することで、新たな事業機会の創出と取引チャネルの拡充を図り、さらなる事業規模の拡大と持続的な成長を図っていきます。

当社の中期経営計画“**Breakthrough for the Next Decade**～今を超え、新たなる10年へ～”において、航空機・航空機エンジン、海上コンテナ、鉄道貨車等の「グローバルアセット」を重点産業分野の一つに位置付けております。同分野の中核を担う航空事業では、JSAの買収を皮切りに、2014年11月に航空機エンジンリース事業を行うEngine Lease Finance Corporationを買収し、また2017年6月に航空機エンジンパーツアウト事業を行う合弁会社INAV LLCを設立するなど、着実に事業領域を広げてきました。今後も、当社航空事業の一層の発展を目指して、新たな事業機会の創出に積極的に取り組んでまいります。

以上